



伊丹特別支援学校進路担当

福祉合同説明会 開催



遅くなりましたが、7月21日(木)に行いました第3回福祉合同説明会の様子などを紹介します。今回の説明会では、企業と事業所と合わせて21カ所の施設にご協力いただきました。卒業後のことだけでなく、在学中から利用できる放課後等デイサービスのことについても説明を聞いていただき、参考になったという意見が多数を占めていました。お忙しい中ご来校いただきましてありがとうございました。

子ども達の卒業後の豊かな生活に向け、保護者の皆様が積極的に動き、情報を収集することが大切です。「今ここに行っているから卒業後も行ける」確約はございません。近隣の特別支援学校も進路先の獲得に向けて動いていますし、事業所も受け入れ人数が限られています。なんとかしてあげたいという事業所の思いはあっても利用人数の上限に達してしまうとどうすることもできません。事業所のスタッフが急遽人手不足に陥ってしまったなどありましたら受け入れ人数も減ってしまいます。そういった意味ではより多くの事業所との顔つなぎは今後の役に立つはずで、保護者の皆様が足を運び、顔を知ってもらい、思いを伝え、お子様のこと等を理解してもらうことがミスマッチのない利用への近道になります。是非このような機会を活用し、小学部の頃から伊丹特別支援学校の児童生徒だということを知ってもらい、子どもの成長を知らせながら顔つなぎの場として利用していただければと思います。

以下には今年度のアンケートの結果と説明会の様子の写真を掲載します。

【アンケート結果】※19件のご家庭に回答いただきました。

★良かった点★
<ul style="list-style-type: none"> ・今後につながる進路の話が聞けた。 ・新しくできる放デイの情報や近くでの短期入所、生活介護があるところ。 ・普段使っているところ以外の話が聞けたこと。 ・事業所さんが色々な方向性を視野に入れてくださっていることがわかったこと。 ・代表の方と話ができてよかった。
★今後開催となった際に来てもらいたい事業所★
<ul style="list-style-type: none"> ・重心の人が通えるところ。 ・生活介護も見据えたところ。 ・医療的ケアを必要とする重症児を対象とした施設の話を知りたいです。
★進路として悩んでいることや知りたいこと★
<ul style="list-style-type: none"> ・進路を決めるにあたって、この学年からこうしておくといふこと。 ・卒業後のこと。 ・移行支援を使つての通所や通勤、オンラインで在宅でできる仕事など、どの程度勉強ができていたらよいか、本人と事業所や会社双方に合った所が見つかるかなど。

○開催時期については概ね夏休み期間でも問題ないとの回答をいただきました。

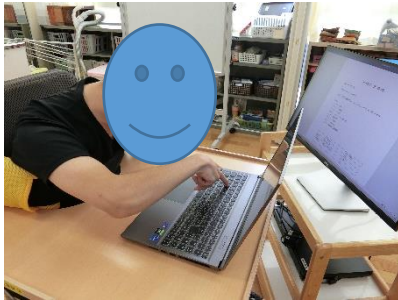
○来年度以降の開催希望についてもほぼ全てのご家庭より開催希望との回答がありました。



高等部 実習頑張っています！

高等部の生徒は、卒業後を見据えて、校内実習に取り組んだり、校外に出て実際に事業所で1日過ごして利用者の方やスタッフとやりとりを行ったりしてどんな過ごし方をするか体験しています。その中でどんなことが自分にできるのか、どんなところに課題があるのかを知り、今後の教育活動に生かしていきたいと考えています。高等部の生徒達が頑張っているところを少し写真で紹介します。高等部では、高1のみが前期は9月、後期が2月にそれぞれ3日間校内実習を行っています。しかし、卒業後の進路希望により高2になっても高1と一緒に校内実習に取り組む場合があります。高2からは進路面談を行った上で希望する場所に希望する日数だけ校外実習を行っています。

【校内実習】



【校外実習】



★リモート実習★
音声ツールを利用して
東京にある企業と実習
を行いました。

